

民話を通して被災体験と先祖の声を「百年先まで伝える」新たな伝承映画。
海外でも大きな反響を呼んだ作品を、今秋、せんだいメディアテークにて公開！

うたうひと

酒井 耕・濱口竜介 監督 東北記録映画三部作 第三部

東北記録映画 第三部

うたうひと

雪の降りしきるある日、宮城県栗駒山にある山荘で三人の語り手(伊藤正子、佐々木健、佐藤玲子)と民話研究者による民話の語り聞かせが行われる。方言の抑揚豊かな語り手が民話を披露する一方、積極的な聴き手としての小野和子が民話への考察を行う。中盤から各話者の自宅で一対一の語り聞かせが始まり、彼らが民話の語り手となったゆえんや、幼い頃の情景を織り交ぜながら民話が語られ、人々にとってそれがいかに大切なものであったかが明らかにになる。民話が語られる背景への考察を含め、十数話を収録。

東北記録映画三部作を締めくくるこの作品は、語り継ぐことと、耳を傾けること——今もつとも忘れてはならない態度を語りかけると同時に、東北の厳しくも豊かな自然と対峙し、知恵や優しさをもって日々の暮らしを営んだ先祖たちの声をよみがえらせる。その声は、震災後を生きる私たちの背中を押し、励ますかのような不思議な力を秘めている。

2015年 10月10日(土) 13:00開場

13:20~14:00 みやぎ民話の会・小野和子さんのお話

14:00~16:00 「うたうひと」上映

会場 せんだいメディアテーク7階 スタジオシアター(仙台市青葉区春日町2-1)

入場料 無料 お問い合わせ 電話 080-4512-6455

◆主催 「うたうひと」上映実行委員会

◆後援 東京女子大学同窓会

小野 和子

1934年、岐阜県高山市生まれ。1958年より宮城県仙台市在住。1970年から宮城県を中心に東北地方の民話採訪活動、民話集の編集・編纂に従事。宮城県児童文化おてんとさん賞他、多数の賞を受賞。2013年度には宮城県芸術選奨受賞。